

I 調查概要

1 調査目的

本市教育委員会では、平成9年に「戸田市生涯学習推進基本構想（とだエコプラン）」、平成19年に「戸田市生涯学習推進計画（第2次）」、平成24年に「第3次戸田市生涯学習推進計画」を策定し、継続的に生涯学習施策の推進を図ってきた。また、平成27年には「戸田市生涯学習に関する市民意識調査」を実施して、生涯学習に対する市民ニーズを把握し、これをもとに「第4次戸田市生涯学習推進計画」を策定するなど、これまでに様々な生涯学習の取り組みを進めている。しかし、今日、時代の要請や本市の施策動向、そして市民意識の変化に的確に対応した新たな生涯学習の環境が求められている。

そこで、本調査は生涯学習に関する戸田市民の意識を把握し、今後の生涯学習施策の基礎資料とするとともに令和3年度から実施予定の「第5次戸田市生涯学習推進計画（仮称）」に反映させることを目的として開始したものである。

2 調査対象及び調査方法等

本調査では、戸田市民個人を対象としたアンケート（個人アンケート）と生涯学習を実施している団体を対象としたアンケート（団体アンケート）の2種類の調査を実施した。

	個人アンケート	団体アンケート
調査対象	市内に居住する20代、30代、40代、50代、60歳以上の男女	市内で生涯学習活動を実施している団体
サンプル数	1,300 サンプル	200 サンプル
調査期間	令和2年6月16日～6月30日	
抽出方法	住民基本台帳から、年齢層別の人口比率に基づき、男女別に無作為抽出	市内公共施設を拠点に活動する団体から抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収	郵送配布・市内公共施設窓口にて団体代表者に配布、郵送回収
調査地区	市内全域	

3 回収結果

	個人アンケート	団体アンケート
配布数	1,300	200
有効回収数	457	120
有効回収率	35.2%	60.0%

4 調査結果の留意点

- (1) 図中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にはならず、0.1%の範囲で増減することがある。
- (3) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (4) 「おおいに当てはまる」と「当てはまる」を合わせて『当てはまる(計)』とする場合など、2つ以上の選択肢を合わせた項目の比率を表記する場合、その比率は、それぞれの選択肢の回答者数を合計し、比率を再計算したものを使用している。
- (5) 回答者数が10に満たないものについては、図示するに留め、この報告書の中では特に取りあげていない。